

2025 年度 第 1 回理事会議事録

開催日時:令和 7 年 4 月 22 日(火)16:00～17:00

開催方法:Zoomによる遠隔会議

出席理事:久保田光二／議長、宇賀田栄次、漆畑晃司、小林裕敏、瀬戸伸亮、
村松克己、米良直樹、山本隆秀 (以上8名の理事はオンライン出席)

委任状出席:日詰一幸、齊藤弘幸、鈴木 裕、兼城 毅、松澤正典

事務局:事務局長・桜井俊秀

欠 席:監事・上田和博、飯尾聡文、事務局・松本彰祥

オブザーバー:静岡市産業政策課・糠谷充孝主事

以上、会議出席者総数:14 名(出席理事 13 名／委任状出席理事 5 名を含む)

1. 開 会

(1) 冒頭、久保田理事長が議長に就任し、開会のあいさつの後に議事に入った。

(2) 議事録署名人の指名:議長が山本理事及び小林理事を指名し、両理事より了承を得た。

<特記事項> 開会あいさつの中で、久保田理事長より下記内容の発言があった。

・理事会は「判断する」役割があり会社の取締役会に相当し、運営委員会や部会は「執行する」役割がある。それらを踏まえ、今年度から理事会は四半期ごとの開催となったが、判断が求められる案件が生じた場合には適宜オンラインによる理事会を開催して対応していきたい。

・5月27日開催の通常総会を控え、本日の理事会では前回理事会でペンディング事項となった案件(下記①～④)を中心に審議し、総会で不備が生じないよう決議していきたい。

①通常総会資料における記載内容の確認について

②任期満了に伴う役員改選にあたり、役員候補の異動有無について

③現在役員名簿に設けている「相談役」の選任について

④ビジネス交流部会(昨年度まではマッチング部会)への理事選任について

2. 議 事

(1) 報告事項

① 事務局報告

1) 上田監事による仮監査の実施 4/14(月)

2) 個人会員の令和 6 年度会費について

＜特記事項＞ 上記 2 事項について、桜井事務局長より概要を説明した。

1) 上田監事による仮監査の実施 4/14(月)

- ・令和 6 年度の収支決算書(静岡市補助金額の当協会試算案を含む)及び事業報告書年の概要を上田監事に説明。
- ・3 月 31 日付けで静岡市に「令和 6 年度／産業情報化推進活動事業費補助金実績報告書」を提出したが、この時点では静岡市補助金額が未確定であったため、補助金額確定した後に改めて正式に監査を受ける旨を説明。

※4月22日、静岡市より事務局宛に郵送で「補助金交付確定通知書(令和7年3月31日付け 06 静経商産第 2118 号)」が届き、令和6年度の補助金額は 3,746,858 円(協会試算の金額と同額)で確定した。そこで、同日付けで静岡市に対して「補助金請求書」を郵送。
※上記に伴い令和 6 年度決算関係書類(貸借対照表及び損益計算書)の修正を山口会計事務所に依頼。4 月 23 日に修正版の決算関係書類が事務局に届いたので、5月1日に上田監事による監査を受けた。

2) 個人会員の令和 6 年度会費について

- ・個人会員 3 名(関谷綾子氏、渡邊 篤氏、稲葉倫子氏)の年会費は 1 万円だが、令和 6 年度会費徴収時にそれぞれ 1 万円過徴収していたため、令和 6 年度決算書・貸借対照表において「預り金 3 万円」として計上する旨を説明。

※上述した「修正版の令和 6 年度決算関係書類」の貸借対照表・負債の部に「流動負債／預り金 30,000 円」を計上。

- ・なお、この「預り金 3 万円」については、令和 7 年度会費(会費請求書は 2025 年 4 月 1 日付けで郵送済み)で相殺したい旨を該当する個人会員 3 名に伝え、各自から了解を得たことを説明。

② 運営委員会報告:漆畑委員長

■教育研修部会(旧名称は人財育成教育研修部会):高橋部会長

- ・視察

日程:未定

場所:未定

- > 富士通とは継続コンタクトあり
 - ・総会基調講演
日程:2025 年 5 月 27 日
講師:富士通(Web)
テーマ:富士通が取り組む DX および街づくりの最新事例
 - > 講演 60 分+質疑応答
 - ・技術研修(オブジェクト指向、Python)
日程:
オブジェクト指向:2025 年 8 月 7-8 日、9 月 18-19 日
Python :2025 年 12 月 23-24 日
講師:静岡大学
 - > 詳細調整中
-

- 次世代育成部会(旧名称は人財開拓推進部会):渡辺部会長
 - ・資格取得講座(IT パスポート、基本情報)
時期:2025 年 7 月~2025 年 12 月
講師:静岡産業技術専門学校
 - > 校長が変わったため実施可否、テーマ等は要確認
 - > 部会としては従来通り進める想定
 - ・協会企業、採用担当者との交流会
 - > ビジネスマッチング部会と共同開催を検討中
 - ・他団体(神奈川の情報産業協会など)との交流会
 - > 県内の経営者にも首都圏出身者が多く、他団体との交流は重要と考える
 - > セミナー以外の活動も検討
 - ・今後の方向性
大学や学部ごとの特性に応じた取り組みやテーマ設定をする
コンテンツ作成の省力化を行い、学生向けの発信に注力する
イベント主体ではなく、様々な情報発信を模索
-

- ビジネス交流部会(旧名称はビジネスマッチング部会):山口部会長
- ・次世代リーダー交流会(人材育成部会連携)
日程:2025 年 6 月 5 日 15 時 30 分~
- > グループディスカッション+交流懇親会を予定
- > 静岡市生涯学習推進課の方をオブザーバに招く
- > 静岡市事例紹介+議論(オブザーバー)
- > 5 月くらいを目途に検討中

- ・人事担当者向けの交流会（人財開拓との連携企画）
 - 来年度のテーマとして別途検討
 - ・今後の方向性
 - ミッション：情報交換、交流の場づくり
 - リスキリングをテーマとしたイベントを企画（初回は 6 月初旬）
 - 集客は会員企業に限定せず幅広く行う
-

■部会横断活動

- ・部会員募集について理事会にて共有。

＜特記事項＞

- ・漆畑運営委員長より「SIIA部会員募集(案)／部会の活動概要、求める人材像、活動のメリット・デメリット等を記載」の提示があり、各部会長からの賛同は得られたので、今後は「協会ホームページ掲載や会員企業へのPR」に活用し、部会員募集をしたい旨の説明があった。
- ・なお、非会員からの部会参加希望があった場合は、先ず事務局と運営委員会による当該者の部会参加可否を検討し、その後に各部会長に引き合わせて参加可否を決定したいと考えているが、理事会で検討していただきたいとの提案があった。
- ・上記の点について、久保田理事長より「会員企業に部会員募集の印刷物(チラシ)を送付することも有効なのでは？」との提案が、さらに漆畑委員長より「総会の中で部会員を募集することができれば効率的である」との提案がそれぞれあり、その対応について桜井事務局長に確認した。
- ・桜井事務局長より「総会案内文書を 5 月初旬に郵送する予定であり、間に合えば募集案内チラシを同封することも可能である。あるいは、募集案内チラシができあがった時点で別途郵送するなど随時対応は可能である」旨を回答。
- ・なお、募集案内にあたっては下記提案があった。

＜久保田理事長＞

- ・募集文書を作成する際には、部会活動に参加した場合の効果等をシンプルに記載した方が訴求効果は高いと考える。

＜桜井事務局長＞

- ・部会活動を動画撮影し、YouTube にアップすることも効果的と考える。
-

■理事会への申し送り

- ・次世代育成部会（旧名称は人財開拓推進部会）
 - 各企業の人事担当に部会参画いただけるように声がけください。

<特記事項>

・漆畑運営委員長より「渡辺部会長からの伝言」として、昨年度までの人財開拓推進部会の活動は採用関係の取り組みが多かったことから、部会活動には採用担当者の参加が多かった。しかし、現在では採用担当者の出席がほとんどないため、理事企業における人事担当者の部会参加をお願いしたい旨の説明があった。

(2) 協議事項

① 本年度総会議案の件【添付資料1-1～1-5 参照】

- ・資料 1-1-①(令和 6 年度事業報告)、1-1-②(令和 6 年度実施事業一覧)、資料 1-2(令和 6 年度決算報告)について事務局から説明があった。なお、静岡市補助金 3,746,858 円は、本日 4 月 22 日に静岡市より補助金額確定の通知があり、決算書内の補助金収入額は速やかに修正する旨を説明。
- ・上記については、上田監事には報告済みである旨を説明。

※4月22日、静岡市より「補助金交付確定通知書」を受領。

<令和 6 年度> 補助金収入:3,746,858 円／事業費:4,493,215 円

※補助金額は事業費の 83.4%

<令和 5 年度> 補助金収入:2,878,371 円／事業費:3,667,652 円

※補助金額は事業費の 78.5%

※4月23日、山口会計事務所より決算関係書類修正版を受領。

・個人会員 3 名の令和 6 年度会費過徴収分 3 万円は、貸借対照表の流動負債に「預り金 3 万円」として計上する。

・なお「預り金」は貸借勘定のため令和6年度貸借対照表に計上され、損益勘定である令和 6 年度収支決算書には計上されない。

・過徴収分 3 万円は令和 7 年度の会費に充当することで当該者 3 名から了解を得ており、収支予算(案)の会費収入備考欄に『個人会員 3 名の令和 7 年度会費 3 万円は流動負債の預り金 3 万円と相殺』の旨を追記する。

・資料 1-3-①(令和 7 年度事業計画案)、1-3-②(令和 7 年度会議開催予定表案、1-4(令和 7 年度事業予算案)について事務局から説明があった。

・資料 1-5(令和 7 年度役員名簿案)について事務局から説明があった。なお、令和 7 年度の役員改選では相談役は配置しないことを本理事会で可決した。

・例年開催していた 5 月期理事会は今年度から開催しないため、本理事会で提

示した資料 1-1 から 1-5 を「総会資料」として公開することになる。そのため、当該資料が「通常総会に上程する議案」として承認されたものとしてご理解いただきたい旨の説明が事務局からあった。

・以上について、特段質問あるいは異議はなく承認された。

② 通常総会開催の件

・通常総会は、5 月 27 日(火)に静岡商工会議所 4 階 401 会議室で 15 時開会とする。なお、議案は下記の 3 議案となる。

第 1 号議案 令和 6 年度事業報告及び収支決算報告書承認の件

第 2 号議案 令和 7 年度事業計画(案)及び収支予算(案)承認の件

第 3 号議案 役員(理事及び監事)選任の件

・通常総会の進行に係るシナリオは事務局が用意する。

③ その他

・久保田理事長より、ビジネス交流部会への理事参加を依頼。

・久保田理事長は今年度から運営委員会に参加。

・現在、米良理事は教育研修部会(旧:人財育成・教育研修部会)に、宇賀田理事は次世代育成部会(旧:人財開拓推進部会)に既に参加。

(3) 審議事項

① 定時総会議案承認の件

・議事「(2)協議事項-①本年度総会議案の件」の中で既に審議がなされたので省略。

(4) 連絡事項

次回・令和 7 年度第2回理事会:2025年 7 月 22 日(火)16:00~17:00
静岡商工会議所 401 号室(ハイブリッド会議)

※通常総会は 5 月 27 日(火)15:00~17:00、静岡商工会議所 401 号室(ハイブリッド会議)にて開催。

3. 閉 会

久保田理事長から閉会挨拶の後に閉会した。

4. 議事録署名

議 長 久保田光二 

議事録署名人 山本隆秀 

議事録署名人 小林裕敏 

2025 年 4 月 22 日

RE: 【SIIA 理事会】令和 7 年度第 1 回理事会(4 月 22 日開催)議事録の確認及び署名のお願い

From:山本 隆秀(yamamoto takahide.scs) <yamamoto.takahide@jp.shizugin.com>

Date:2025/05/02 15:11

【議事録承認】

令和 7(2025)年度 1 回理事会議事録の記載内容は議事と相違ないものと承認致します。

令和7年5月2日

理事氏名:山本隆秀

Re: 【SIIA 理事会】令和 7 年度第 1 回理事会(4 月 22 日開催)議事録の確認及び署名のお願い

From:小林裕敏 <hirotoshi@kpnet.co.jp>

Date:2025/05/02 17:07

【議事録承認】

令和 7(2025)年度 1 回理事会議事録の記載内容は議事と相違ないものと承認致します。

令和7年5月2日

理事氏名:小林裕敏
